

通の熱い一日

2009 通くじら祭り



▲海上古式捕鯨実演

今年も大盛況！

7月20日(月)、通の小浦埋立地で「2009 通くじら祭り」が開催されました。
和船競漕大会や、海上古式捕鯨実演など毎年の恒例行事のほか、今年5月に「通くじら大使」に任命された城みちるさんを招いた、ステージイベントなども企画され、会場は多くの人でにぎわいました。

伝統の古式捕鯨実演

通地区は、古式捕鯨で栄えた漁業の町です。捕鯨が行われていない現在も、くじら祭りの古



▲通中学校 通鯨唄を披露

式捕鯨実演によって、その文化は受け継がれています。

全長13メートルを超える鯨の模型を海に浮かべ、赤ふんどし姿の男衆が勢子船に乗って鯨を捕らえる姿は勇壮です。男衆は、一般公募も行われ、今年は京都や大阪など、県外からの参加もあり、合わせて47名で実演を行いました。

船頭役の城みちるさんが「鉦を打て！」と叫ぶと、男衆は鉦を投げながら果敢に海に飛び込むなど、威勢のよい捕鯨が繰り広げられ、来場者からは大きな歓声が上がりました。

捕獲した鯨を浜に引き上げた後は、通中学校生徒たちによる「通鯨唄」が演奏されました。この唄は、鯨が捕れた喜びだけでなく、尊い命をいただく鯨への感謝の気持ちが込められており、通地区に伝わる大切な文化のひとつです。

和船競漕大会

第31回和船競漕大会が開催され、今年は30チームが参加。タイムを競い合う熱いレースが行われました。



▲和船競漕大会 中学生の部



▲会場は来場者でいっぱい



▲パザーではアジアカレッジの学生が韓国の特産品を販売



▲民泊を受け入れた古田さん宅にて

この大切な出会い

大学生との交流

この日、下関市立大学と、アジアカレッジ(日本の大学生と韓国の大学生による日韓交流グループ)の大学生たち約70名が祭りに参加。和船競漕などで会場を大いに盛り上げました。また、訪れた大学生のうち、約40名は住民の家に泊まり、各

家庭で通の生活を体験しながら交流を深めていました。

ステージイベント

城みちるさんによるコンサートや、メンバーの1人が通出身のアコースティックデュオ「パズル」によるライブなどが行われました。



ずっと忘れない!

アジアカレッジ VS 下関市立大学

▲和船競漕でプライドをかけた対決!



▲民泊を受け入れた村田さん宅にて



▲「Puzzle (パズル)」サンセットライブ



▲城みちるコンサート



▲祭りに前海岸清掃を実施(アジアカレッジ)